



# 名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子  
(未来のための三つの心 **自立心** **向上心** **思いやりの心**)

## 全国学力・学習状況調査の結果について

4月19日(火)に実施した小学6年生と中学3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」の結果が返ってきました。本日、6年生には一人一人の結果を返しました。

今年は、国語・算数・理科・児童質問紙が実施されました。

本校の結果を全国平均と比較をしますと国語はやや下回り、算数はほぼ同じ、理科は上回っていました。大きな特徴として算数、理科における記述問題に対しては、自分の考え等を記入することができていました。しかし、国語の記述を伴う問題は無回答も見られるなど、長文を読み、じっくり考えることに苦手意識を感じました。

( =苦手としていること ~~~~~ 意識して取り組むこと)

### 【国語】

「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと」の中心を捉える」「登場人物の相互関係について描写を基に捉える」選択式回答の問題は良くできていました。「互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」「人物や物語の全体像を具体的に想像する」記述式の問題と漢字がもう一歩でした。



### 【まとめ】

文章の中から探し出したり、まとめたりすることはできているが、「書く」場面で、論理的に筋道を立てて構成を考えて書くこと、「話す」場面においては、自分の考えを明確にし、相手の意見を聞き入れながら自分の考えをまとめていくことが課題です。今後の活動において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文章を書く活動や思いや考えを表現する活動を積極的に取り入れ、自分の言葉にまとめる活動が必要と考えています。また、本や新聞など色々な文章の構成に触れることも必要です。

### 【算数】

「数と計算」は良くできていました。算数の記述問題については、国語と違い無回答も少なく自分の考えが書けていました。「図形」の問題については、図形の定義や性質を活用しながら図形と結びつけ、論理的に考えることが難しかったようです。



### 【まとめ】

問題の意図をよく理解して、筋道を立てて考えて説明することが必要です。また、プログラミング学習のようなゴールからの逆算する学習も取り入れていくことや論理的な思考力を高めるために、図形の定義や性質を基にペアやグループで意見交換をしたり、操作過程を言葉で表現したりして、自分の思考を整理することが必要と考えています。

### 【理科】

「生命」「地球」を柱とする領域では力を十分発揮しています。「粒子」(氷、液体等)を柱とする領域を苦手としています。実験や観察の予想や結果の分析、解決するまでの道筋など、自分の考えを求められる問題も正答率にばらつきがありました。国語のように文章から読み取り、そこから考えるのではなく、起きている現象、起きるだろう現象に対する自分の考えを書くことなどは良くできていました。

### 【児童アンケート】全国平均と比べてみました

〈良好な結果が見られた質問事項〉

- ・自分には良いところがあると思いますか
- ・自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか
- ・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- ・困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談ができますか
- ・自分の意見と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ・今住んでいる地域の行事に参加していますか 等

〈あまり良い結果でなかった質問事項〉

- ・毎日同じ時間に寝ていますか
- ・いじめはどんなことがあってもいけないことだと思っていますか
- ・一日あたりどれくらいの時間、スマホでSNSや動画視聴等をしますか 等

〈同じような結果の質問事項〉

- ・毎日朝食を食べていますか
- ・携帯、スマホ、PCの使い方について家の人と約束したことを守っていますか
- ・将来の夢や目標を持っていますか
- ・人が困っているときは進んで助けていますか
- ・人の役に立つ人間になりたいと思っていますか
- ・学校に行くのは楽しいと思っていますか
- ・友だちと協力するのは楽しいと思いますか
- ・家で自分で計画を立てて勉強をしていますか 等



### 【まとめ】

子ども達の自己肯定感が高く、自分のことをしっかりと見つめて理解している児童が多いように思います。「自分のよいところ」「挑戦すること」「やり遂げること」など、これからの成長で欠かせないものがしっかりと育ってきています。課題は「夜更かし」「SNS等の利用時間」と「いじめ」に対する意識です。90%以上の児童はいじめはよくないと言い切れているが、自分の考えで判断をしてしまっている児童がいるということです。道徳の授業、いじめ防止活動、なかよし集中学習などの集中的な学習と共に日頃からの継続的な指導を続けていきます。

## 陸上練習が始まりました

今年は市・県の陸上教室記録会も開催される予定です。それに合わせて本校でも5、6年生を対象に放課後の陸上練習を始めました。参加者は5年31名、6年40名で記録会に出場することを目標にしている児童もいれば、自分自身の体力向上を目指している子もいます。せっかくの機会です。参加することで感じることや変化することもあります。小学生の時は、まずはやってみることが大切です。



記録会は、100m走(5年)、100m走(6年)、50mハードル、800m(女子)、1000m(男子)、ソフトボール投げ、走り幅跳び、走り高跳びに各種目男女3名が出場します。これから放課後に希望する種目の練習をしながら記録をとり、選手を決定していきます。大会は10月12日(水)になりますが、保護者の応援は残念ながら感染症対策のためできませんのでご承知おき下さい。